



MICROPHONE/MICRO/  
MICRÓFONO/МИКРОФОН  
话筒/マイクロフォン

# DM-105

**EN**

**Owner's Manual**

**DE**

**Benutzerhandbuch**

**FR**

**Mode d'emploi**

**ES**

**Manual de instrucciones**

**PT**

**Manuale di istruzioni**

**IT**

**Manual do Proprietário**

**RU**

**Руководство пользователя**

**ZH-CN**

**使用说明书**

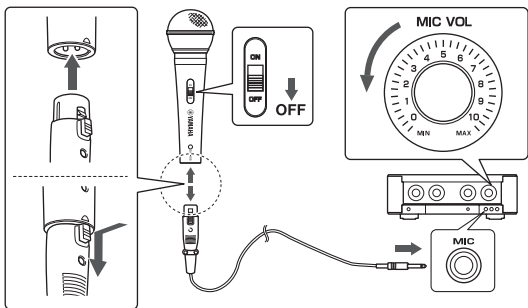
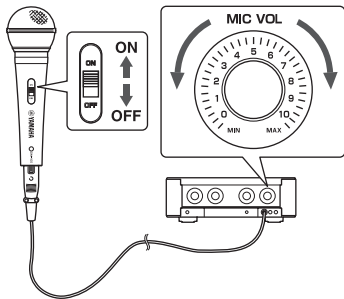
**ZH-TW**

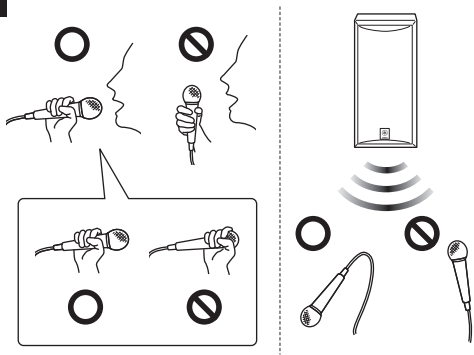
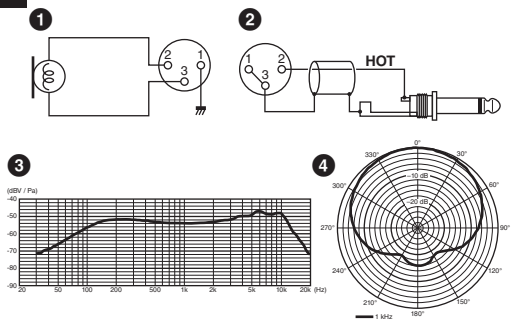
**使用說明書**

**JA**

**取扱説明書**



**A****B**




**C****D**

## 日本語

本製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

### 安全上のご注意（安全に正しくお使いいただくために）

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

	「ご注意ください」という注意喚起を示します。
	「～しないでください」という「禁止」を示します。
	「必ず実行してください」という強制を示します。



#### 警告

「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



禁止

浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところや水がかかる場所で使用しない。

内部に水などの液体が入ると、火災・感電・故障の原因になります。



#### 注意

「傷害を負う可能性が想定される」内容です。



禁止

直射日光の当たる場所や温度が異常に高くなる場所（暖房機のそばや車内など）には置かない。

外装の変形・火傷・故障の原因になります。



禁止

本製品を分解したり改造したりしない。

火災・感電・けが・故障の原因になります。



禁止

**マイクロフォンを落としたり、ぶつけたりしない。**

マイクロフォンは精密な部品で構成されています。落としたり、ぶつけたりして破損したまま使用すると、火災や感電、故障の原因になります。



禁止

**幼児や子供の手の届く範囲に放置しない。**

安全のためにお守りください。



禁止

**コネクタを抜くときは、ケーブルをひっぱらない。**

コードが傷つく原因になります。



禁止

**不安定な場所や振動する場所には置かない。**

本製品が落下して、けがの原因になります。



必ず実行

**マイクロフォンは常に清潔にしておいてください。**

汚れたときは乾いた布で拭いてください。



必ず実行

**お手入れのときは、乾いた柔らかい布を使用してください。**

ベンジン、シンナー、洗剤、化学ぞうきんなどで製品の表面を拭かないでください。変色・変質の原因になります。



必ず実行

**接続する機器の取扱説明書をよく読み、説明に従って接続してください。**

## 付属品

マイクロフォンケーブル: 5 m × 1 本

### **A** マイクロフォンケーブルの接続と取りはずし

- 接続するときは、必ずマイクロフォンのスイッチと接続機器（アンプなど）の電源を切ってから行ってください。
- コネクタの突起とマイクロフォンの溝を合わせて、カチッと音がするまで、コネクタをマイクロフォンに押し込んで接続します。
- マイクロフォンのスイッチを入れる前に、接続機器の音量レベルを下げてください。

- ・ ケーブルを取りはずすときは、コネクターのラッチロックレバーを押しながら引いてははずします。

## **B** 使いかた

- ・ 使うときは、マイクロフォンのスイッチを ON にします。使わないときは OFF にします。
- ・ マイクロフォンの音質に悪影響を与えますので、グリルを手で覆わないようにしてください。

## **C** ヒント

- ・ハウリングを防ぐには
  - 音量を下げる。
  - マイクロフォンをスピーカーの方向に向けないようにして、スピーカーから離す。
  - マイクロフォンのグリルの下半分を手で覆わない。
- ・ マイクロフォンと口元を近付けると、低音域が強調された音になります。(近接効果) この効果をうまくコントロールすれば、音質に奥行きを与え、低音域を強調したよりパワフルな音になります。

## **D** ① ② 接続ケーブル、③ 周波数特性図、④ 指向特性図

### 主な仕様

形式	ダイナミックマイクロフォン
指向特性	単一指向性
周波数特性	60 Hz ~ 15,000 Hz
感度	- 54dB ± 3dB (0dB=1V/Pa、1kHz)
出力インピーダンス	500 Ω ± 30 % (1 kHz)
コネクター	3-pin XLR-M タイプ
ケーブル	Φ 6 mm × 5 m XLR-F タイプコネクター、6.3 mm プラグ

外形寸法（マイクロフォン本体のみ）（最大径×長さ）	φ 51 × 169 mm
質量（マイクロフォン本体のみ）	220 g

※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

## アフターサービス

### お問い合わせ窓口

お問い合わせや修理のご依頼は、お買い上げ店、または次のお問い合わせ窓口までご連絡ください。

#### ●機能や取り扱いに関するお問い合わせ

ヤマハ・プロオーディオ・インフォメーションセンター



**0570-050-808**

※固定電話は全国市内通話料金でご利用いただけます。

通話料金は音声案内で確認できます。

上記番号でつながらない場合は **03-5488-5447**

受付時間 月曜日～金曜日 11:00～17:00

（土曜、日曜、祝日およびセンター指定休日を除く）

オンラインサポート <https://jp.yamaha.com/support/>

#### ●修理に関するお問い合わせ

ヤマハ修理ご相談センター



**0570-012-808**

※固定電話は全国市内通話料金でご利用いただけます。

通話料金は音声案内で確認できます。

上記番号でつながらない場合は **053-460-4830**

FAX 03-5762-2125 東日本（北海道／東北／関東／甲信越／東海）

06-6649-9340 西日本（北陸／近畿／四国／中国／九州／沖縄）



## 修理品お持込み窓口

東日本サービスセンター

〒143-0006 東京都大田区平和島2丁目1-1

JMT 京浜 E 棟 A-5F

FAX 03-5762-2125

西日本サービスセンター

〒556-0011 大阪府大阪市浪速区難波中1丁目13-17

ナンバ辻本ビル7F

FAX 06-6649-9340

## 受付時間

月曜日～金曜日 10:00～17:00

(土曜、日曜、祝日およびセンター指定休日を除く)

## ●販売元

(株)ヤマハミュージックジャパン LM 営業部

〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11

\* 名称、住所、電話番号、営業時間、URL などの変更になる場合があります。

## 保証と修理について

保証と修理についての詳細は下記のとおりです。

### ●保証書

本書に保証書が掲載されています。購入を証明する書類(レシート、売買契約書、納品書など)とあわせて、大切に保管してください。

### ●保証期間と期間中の修理

保証書をご覧ください。保証書記載内容に基づいて修理させていただきます。お客様に製品を持ち込んでいただくか、サービスマンが出張修理にお伺いするのは、製品ごとに定められています。

### ●保証期間経過後の修理

ご要望により有料にて修理させていただきます。

使用時間や使用環境などで劣化する下記の有寿命部品などは、消耗劣化

に応じて交換が必要となります。有寿命部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ修理ご相談センターまでご連絡ください。

#### **有寿命部品**

フェーダー、ボリューム、スイッチ、接続端子など

#### **●補修用性能部品の最低保有期間**

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造終了後8年です。

#### **●修理のご依頼**

本書をもう一度お読みいただき、接続や設定などをご確認のうえ、お買い上げの販売店またはヤマハ修理ご相談センターまでご連絡ください。修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、製品の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

#### **●損害に対する責任**

本製品（搭載プログラムを含む）のご使用により、お客様に生じた損害（事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、そのほかの特別損失や逸失利益）については、当社は一切その責任を負わないものとします。また、いかなる場合でも、当社が負担する損害賠償額は、お客様がお支払いになったこの商品の代価相当額をもって、その上限とします。

ASCAMIPAMPPCA14

# 保 証 書

持込修理

本書は、本書記載内容で無償修理を行う事をお約束するものです。  
お買上げの日から左記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上お買上げの販売店に修理をご依頼ください。  
ご依頼の際は、購入を証明する書類（レシート、売買契約書、納品書など）をあわせてご提示ください。

品名	マイクロフォン		
品番	DM-105		
※シリアル番号			
保証期間	本 体	お買上げの日から 1ヶ月年間	
※お買上げ日	年	月	日
お 客 様	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>		
	ご住所		
	お名前		
	電 話 (      )		

※ 販 売 店 名	印
所 在 地	
電 話 番 号 (      )	

株式会社ヤマハミュージックジャパン  
LM営業部 マーケティング課  
〒108-8568 東京都港区高輪2-17-11  
TEL 03-5488-5476

ご販売店様へ ※印欄は必ずご記入してお渡ししてください。

## 保証規定

1. 保証期間中、正常な使用状態（取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態）で故障した場合には、無償修理を致します。
  2. 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買上げ販売店にご依頼ください。
  3. ご贈答品、ご転居後の修理についてお買上げの販売店にご依頼できない場合には、※ヤマハ修理ご相談センターにお問合わせください。
  4. 保証期間内でも次の場合は有料となります。
    - (1) 本書のご提示がない場合。
    - (2) 本書にお買上げの年月日、お客様、お買上げの販売店の記入がない場合、及び本書の字句を書き替えられた場合。
    - (3) 使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障及び損傷。
    - (4) お買上げ後の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷。
    - (5) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷。
    - (6) お客様のご要望により出張修理を行なう場合の出張料金。
  5. この保証書は日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.
  6. この保証書は再発行致しかねますので大切に保管してください。
- \* この保証書は本書に示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買上げの販売店、※ヤマハ修理ご相談センターにお問合わせください。

- \* ご記入いただきましたお客様のお名前、ご住所などの個人情報は、本保証規定に基づく無料修理に関する場合のみ使用致します。取得した個人情報は適切に管理し、法令に定める場合を除き、お客様の同意なく第三者に提供することはありません。
  
- ※ その他の連絡窓口につきましては、本取扱説明書をご参照ください。

# 雅马哈乐器音响（中国）投资有限公司

上海市静安区新闸路 1818 号云和大厦 2 楼

客户服务热线：4000517700

公司网址：<https://www.yamaha.com.cn>

制造商：雅马哈株式会社

制造商地址：日本静冈县滨松市中区中泽町 10-1

Yamaha Pro Audio global website  
<http://www.yamahaproaudio.com/>

Yamaha Downloads  
<https://download.yamaha.com/>

Manual Development Group

© 2019 Yamaha Corporation

Published 04/2021

2021 年 4 月发行

MWOE-A0

ヤマハ株式会社

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町 10-1

VFE9100